

栗原管内の 農業農村整備事業概要



水源を守る植樹祭(小田ダム:平成20年10月25日)

宮城県北部地方振興事務所 栗原地域事務所

■ 農業農村整備部

〒987-2251 宮城県栗原市築館藤木5番1号(栗原合同庁舎内)

TEL (0228)22-2111 (代表), FAX (0228)22-9284

URL: <http://www.pref.miyagi.jp/khsgsin/nn/nntop2.htm>

Email: khsgsin@pref.miyagi.jp

■ 栗駒ダム管理事務所

〒989-5371 宮城県栗原市栗駒沼倉玉山1番地

TEL (0228)45-1306, FAX (0228)45-1307

URL: <http://www.pref.miyagi.jp/khsgsin/kuridam/kuridam.htm>

Email: khskd2@pref.miyagi.jp



みやぎ農業・農村のにぎわいの回復

食料生産基盤の
次世代への継承

魅力ある農村空間の
保全と創造

農業農村整備の3つの基本方向

歴史ある農業水利施設の
持続的な機能の発揮

UR対策等で整備した優良農
地の更なる効果の発現

農村生活環境の整備等による農
業・農村の多面的機能の発揮

【取組方針】
◎長寿命化推進
用排水機場、用・排水
路、ため池等農業水利施設
の計画的な修繕・更新によ
る長寿命化と持続的な用
水・排水機能の発揮

【取組方針】
◎経営体育成
UR対策により整備した
「高生産性ほ場」の更なる
効果発現に向けた取組

【取組方針】
◎地域資源の保全管理
◎豊かな田園の創造
高齢化・過疎化が進行し
ている農村社会において、
多面的機能を持続的に発揮
させるため生産基盤や生活
基盤などの適切な維持・保
全を踏まえた農村振興施策
に取り組む。

【重点戦略プロジェクト】
◇農業水利ストックマネジメント
推進プロジェクト

【重点戦略プロジェクト】
◇経営体育成支援プロジェクト

【重点戦略プロジェクト】
◇農村地域資源保全向上
支援プロジェクト
◇豊かな田園創造推進
プロジェクト

「連携による力」の発揮

「調整力」の発揮

「地域の力」の発揮

農業水利資産
約4,000箇所
約8,000億円

UR対策による整備水田
18,240ha
水田整備の投資事業費
754億円

農業・農村が持つ国土保
全、アメニティ機能等
多面的機能の評価額



農業農村整備の3つの基本方向 管内のあらまし

■管内の概要

地域名	総土地面積 (ha)	農用地面積 (ha)	総人口(人)	総世帯数 (戸)	産業就業人口(人)			
					総数	第一次産業	第二次産業	第三次産業
築館	6,369	2,278	15,271	5,200	7,599	891	2,127	4,563
若柳	5,256	2,708	13,863	4,250	6,623	1,057	1,846	3,715
栗駒	24,436	3,557	13,135	3,955	6,577	1,356	2,054	3,157
高清水	2,345	1,072	4,192	1,240	2,158	420	733	1,003
一迫	8,758	2,414	8,800	2,609	4,156	786	1,350	2,009
瀬峰	2,928	1,402	5,300	1,632	2,584	459	740	1,385
鶯沢	3,723	606	2,973	939	1,387	236	496	655
金成	7,845	2,299	7,927	2,291	3,956	866	1,236	1,853
志波姫	3,088	2,053	7,317	2,106	3,667	806	1,003	1,856
花山	15,745	745	1,470	482	665	140	159	366
栗原市計	80,493	19,134	80,248	24,704	39,372	7,017	11,744	20,562
宮城県計	728,574	140,082	2,335,562	899,364	1,107,773	68,985	260,754	765,734

参考資料 H17宮城県国土利用計画管理運営資料 H17.10 国勢調査(県計総人口、総世帯数は2009年4月1日現在)

地域名	総農家数 (戸)	販売農家数				販売農家				
		販売農家数	専業	第一種兼業	第二種兼業	農業従事者数(人)	経営耕地面積(ha)	田	畑	樹園地
築館	1,262	1,105	139	151	815	3,452	1,974.3	1,698.5	274.0	1.8
若柳	1,556	1,339	153	201	985	4,258	2,389.0	2,292.4	95.6	1.0
栗駒	1,742	1,533	214	215	1,104	4,950	2,967.9	2,781.4	182.7	3.8
高清水	464	375	55	78	242	1,129	830.2	720.7	96.9	12.6
一迫	1,350	1,107	164	153	790	3,336	1,923.3	1,737.8	182.9	2.6
瀬峰	497	417	64	86	267	1,333	1,097.0	981.5	114.6	1.0
鶯沢	375	306	46	28	232	949	502.1	480.8	21.1	0.2
金成	1,071	938	104	58	776	2,949	1,978.0	1,705.0	255.9	17.1
志波姫	985	862	120	146	596	2,783	1,752.0	1,661.2	89.6	1.2
花山	226	169	34	22	113	526	276.7	151.9	122.6	2.2
栗原市計	9,528	8,151	1,093	1,138	5,920	25,665	15,690.5	14,211.3	1,435.8	43.5
宮城県計	77,912	17,078	8,036	9,042	45,653	189,885	109,450.3	96,178.9	12,493.1	778.3

参考資料 2005年農業センサス

■地域指定の概要

地域名	農業経営基盤強化の促進基本構想	特定農山村地域	集約酪農地域	酪農・肉用牛生産近代化計画	果樹広域濃密生産団地	野菜指定産地
築館	H12.10.30	姫松	栗駒	酪農, 肉用牛	H13.3	S45.10.13夏秋きゅうり
若柳	H12.7.24		〃	肉用牛	〃	S45.10.13夏秋きゅうり
栗駒	H12.5.1	栗駒・文字	〃	酪農, 肉用牛	〃	S51.6.15夏秋きゅうり, 56.1.23夏だいこん
高清水	H12.5.30		〃	酪農, 肉用牛	〃	
一迫	H12.5.30		〃	酪農, 肉用牛	〃	
瀬峰	H12.3.31		〃	酪農, 肉用牛	〃	H10.5.20夏秋きゅうり
鶯沢	H12.5.1		〃	肉用牛	〃	H2.8.27夏秋きゅうり
金成	H13.3.30		〃	酪農, 肉用牛	〃	
志波姫	H12.7.24		〃	酪農, 肉用牛	〃	S45.10.13夏秋きゅうり
花山	H13.2.2	全地域	〃	酪農, 肉用牛	〃	

地域名	広域営農団地整備計画	農村地域工業等導入実施計画	農業統計に用いる地域区分	都市計画		振興山村	過疎地域	豪雪地帯
				都市計画区域	用途地域			
築館	S57.7.23	S47県	平地農業地域	H 5.6.22	H12.2.16		H17.4.1	S38.11.1
若柳	〃	H3・H18	平地農業地域	S50.4.8	H 8.4.10		H17.4.1	S38.11.1
栗駒	〃	S49	中間農業地域	S42.5.24		S44.12.27	H17.4.1	S38.11.1
高清水	〃		平地農業地域				H17.4.1	S38.11.1
一迫	〃	S47	平地農業地域				H17.4.1	S38.11.1
瀬峰	〃		平地農業地域				H17.4.1	
鶯沢	〃	S47・S53	中間農業地域	S56.3.20			H17.4.1	S38.11.1
金成	〃	S49	平地農業地域	S50.4.8			H17.4.1	S38.11.1
志波姫	〃	H元	平地農業地域	H 5.6.22	H 7.11.16		H17.4.1	S38.11.1
花山	〃		山間農業地域			S45.12.24	H17.4.1	S38.11.1



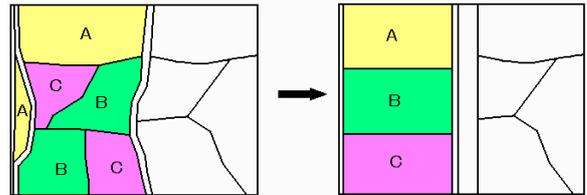
ピックス(1) 農地集積について

■農地集積とは？

あちこちに点在して耕作している農地を一ヶ所に集めることを農地集積といいます。
農地があちこちに散らばっていると、一体的な営農が難しく、それぞれの農地へ移動するための手間や水管理といった農作業の負担が大きくなります。

■ほ場整備事業を契機とした農地集積

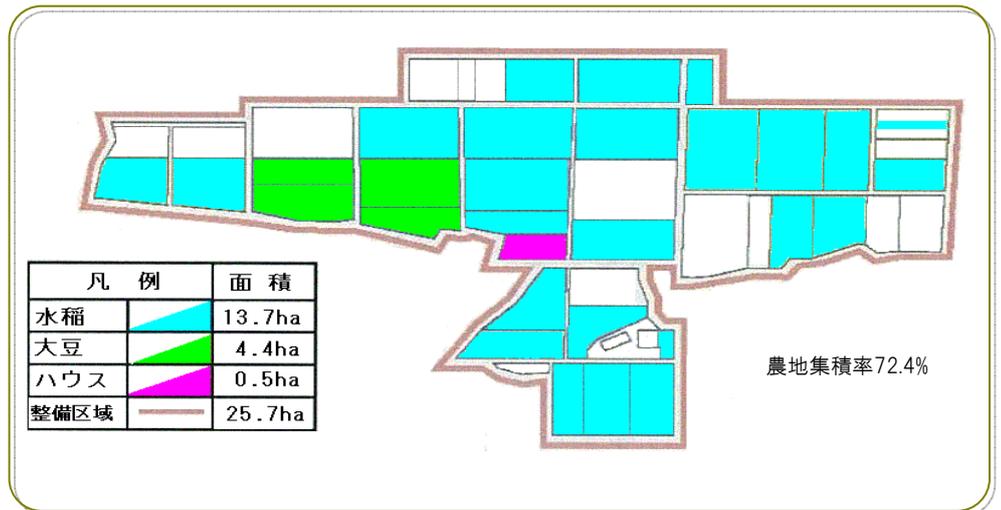
ほ場整備事業を行うと農地の区画が整理され、あちこちに散らばっていた農地を集積する大変良い機会となります。
そのため、ほ場整備事業を実施しているうちに、できるだけ農地を集積できるように、農家と行政が一体となった取り組みを行っています。



■農地集積の効果は？

分散していた農地が集積されるので、農作業の負担が軽減され、ハウス栽培やその他の高付加価値農業に取り組む余裕が出てきます。
また、農地の貸し借りし易い条件にもなるため、農地利用が効率化され、耕作放棄が防止されたり、集落営農が可能になったり、特産物の作付けが効果的に行えるようになります。

愛宕地区農地集積状況図(平成16年度)

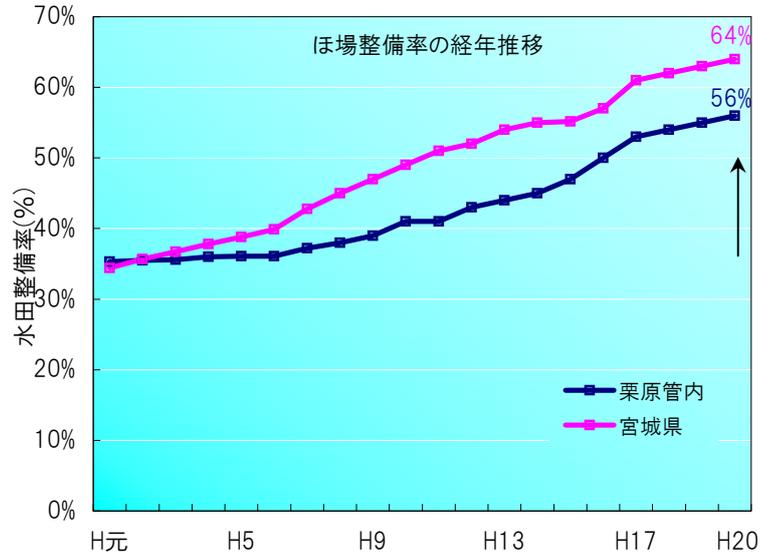


集団営農による大豆転作(愛宕地区)



○栗原管内ほ場整備状況 ～平成20年度(見込み)～

地域名	水田面積 (ha)	整備済水田面積 (ha)	うち大区画整備済水田面積 (ha)
築館	-	851	33
若柳	-	1,437	1,098
栗駒	-	1,966	369
高清水	-	303	139
一迫	-	1,328	170
瀬峰	-	357	292
鶯沢	-	363	3
金成	-	561	196
志波姫	-	1,811	167
花山	-	15	2
栗原市計	16,100	8,991	2,471
宮城県計	110,819	70,949	26,631



○各地区の農地集積率 ～平成20年度～

地区名	地域名	工期 (ハード)	受益面積 (ha)	担い手への農地集積率(地区内)				事業進捗率 (%)	
				事業実施前	20年度実績	完了時目標	最終目標		
下畑岡	若柳	H8～H17	228.4	25.5%	89.2% (203.7)	-	72.6%	100.0%	
八沢	築館	H9～H17	35.0	33.6%	62.6% (21.9)	-	62.0%	100.0%	
王沢	一迫	H9～H23	273.0	21.4%	44.6% (121.8)	50.1%	62.2%	83.0%	
大里	瀬峰	H9～H23	219.7	19.0%	42.6% (93.6)	52.5%	64.6%	74.6%	
富	瀬峰	H9～H20	61.2	11.2%	62.1% (38.0)	65.1%	69.0%	100.0%	
川北	若柳	H10～H23	314.1	21.1%	93.0% (292.0)	75.6%	76.1%	52.1%	
一本杉	一迫	H10～H19	50.7	20.5%	54.9% (27.9)	60.7%	60.7%	100.0%	
愛宕	一迫	H10～H15	25.7	25.2%	72.8% (18.7)	64.6%	64.6%	100.0%	
中沖	志波姫	H10～H18	50.9	20.8%	62.3% (31.7)	51.5%	64.4%	100.0%	
新田	若柳	H11～H21	81.2	10.8%	86.9% (70.6)	68.9%	68.9%	91.3%	
上沢田	瀬峰	H11～H18	29.8	13.1%	40.4% (12.0)	51.3%	61.5%	100.0%	
川北2期	若柳	H11～H24	501.6	12.1%	76.7% (384.8)	64.7%	64.7%	47.1%	
尾松第1	栗駒	H11～H21	93.3	13.3%	55.9% (52.1)	53.7%	67.0%	93.9%	
渡丸	栗駒	H12～H21	34.1	31.9%	87.8% (29.9)	48.1%	59.2%	95.2%	
金生	金成	H12～H21	152.1	17.2%	65.2% (99.2)	65.0%	66.8%	91.0%	
芋埵	築館	H13～H22	50.4	23.9%	50.7% (25.6)	36.9%	67.3%	56.5%	
杭ヶ浦	若柳	H14～H22	37.0	3.5%	71.5% (26.5)	69.8%	77.8%	81.1%	
尾松第2	栗駒	H15～H23	154.7	24.5%	81.5% (126.1)	52.0%	64.1%	61.2%	
沢辺	金成	H15～H21	53.4	13.4%	69.6% (37.2)	61.2%	68.5%	88.9%	
栗原	栗駒	H17～H23	110.2	16.3%	91.3% (100.6)	58.0%	61.4%	68.7%	
城下	築館	H19～H24	37.5	7.7%	31.5% (11.8)	48.5%	60.8%	6.7%	
上富	瀬峰	H21～H26	49.5	9.2%	-	-	62.6%	73.6%	-

※最終目標とは、ほ場整備事業完了5年度目における目標値を示す。
平成20年度実績()書きは集積面積(ha)



～農地・水・環境の良好な保全と質的向上を図る地域共同の取組を支援～

- 今、農村では農業者の高齢化や混住化が進行し、農地や農業用水などの資源を守る地域の「まとまり」が弱まっており、農村の新たなあり方が求められています。
- また、環境に対する国民の関心が高まり、農業・農村の持つ多面的機能が見直されて来ています。
- そこで、国民共有の財産ともいえる農地・農業用水等の資源を将来にわたって守るとともに、生態系や環境など農村環境も地域住民が一丸になって守っていこうとする対策が平成19年度から導入されました。

◎協定締結状況(共同活動)

(平成21年3月16日現在)

支所名	地区数 (組織数)	集落数	協定面積(ha)			備考
			田	畑	計	
築館	19	20	778.8	12.9	791.7	
若柳	14	14	928.5	34.9	963.4	
栗駒	15	15	1,009.0	19.7	1,028.7	
高清水	4	4	227.1	10.9	238.0	
一迫	12	12	746.1	17.4	763.5	
瀬峰	11	13	854.7	98.5	953.2	
鶯沢	4	4	355.4	0.0	355.4	
金成	16	16	859.3	22.4	881.7	
志波姫	13	13	1,341.4	0.0	1,341.4	
花山	2	2	73.7	0.0	73.7	農振農用地面積(ha)
計	110	113	7,174.0	216.7	7,390.7	18,562
全県計(参考)	517				43,964	農振カバー率:40%

★活動事例





★子ども達が「地域の自然環境を学ぶ」～小山田川沿岸土地改良区～



平成20年9月13日(土) 栗原市高清水の第11区にある横手川付近で、小山田川沿岸土地改良区主催の「田んぼの生き物調査」が行われました。子どもたちは、川の生きものを捕まえ地域の身近な自然環境について学びました。「21世紀土地改良区創造運動」の一環で、将来を担う感性豊かな子どもたちに農業や自然環境に関心を高めてもらうとともに、土地改良区への理解を深めてもらう目的で、今回で8回目を迎えました。

子どもたちは慎重に川に入り、網で魚をすくい、40分ほどかけて捕まえた魚などを種類別にバケツに入れ、写真やノートなど記録に残した後、魚を全員で放流、川に返してやりました。川の水質調査では、流速や水温、pHなどを測定し川の状態をチェックしました。「普段は家の中で過ごすことが多いので、こんな遊びはしたことがない。魚を捕まえるのは難しい。」と話す子もいました。調査の後、地元のお母さん達が作ったカレーライスが振る舞われ、疲れた体をいやしました。



★森に感謝・「水源を守る植樹祭」

～土地連栗原支部～



平成20年10月25日(土)、宮城県栗原市一迫長崎の小田ダムで、水土里ネットみやぎ(宮城県土地改良事業団体連合会)栗原支部主催の「栗原地方の水源を守る“植樹祭”」が実施されました。これは、19～24年度までの「農業用水水源保全対策事業」の一環として、森林整備の大切さ、水源地域の現状や課題を農家や地域住民に理解してもらい、森林によって涵養された農業用水の有効利用の普及促進を目的に実施しているものです。

植樹祭は、水土里ネットみやぎが市民らに参加を呼びかけ、市内の尾松小学校児童や一般市民など約150人が参加。市内関係土地改良区職員、宮城県北部地方振興事務所栗原地域事務所農業農村整備部職員が運営スタッフとして参加しました。

子どもたちは、田んぼや森林、ダムの役割についてクイズ形式で楽しく学び、農業用水を確保するための先人の苦労を伝える紙芝居「伊豆野堰物語」を見たあと、高さ1mほどのイロハモミジの苗木約200本を植えました。

参加者は、「10年後、木がどうなっているか楽しみ」「木が根を張り土が流れるのを防ぐことを知った。」「貴重な体験になった。」などと話していました。



★堰の歴史と水の大切さ学ぶ「伊豆野堰祭り」～迫川上流(旧一迫沿岸・旧真坂)土地改良区～

平成20年9月27日(土)、宮城県栗原市一迫の伊豆野堰頭首工「せせらぎ公園」で、一迫川沿岸土地改良区、真坂土地改良区主催の「伊豆野堰祭り」が実施されました。「21世紀土地改良区創造運動」の一環として、農業用水の地域社会に対する貢献や大切さを学び、伊豆野堰開削に関わる先人たちの偉業に感謝し、農業の発展に資することを目的として改良区が実施しています。

祭りは、主催改良区が栗原市、市民らに呼びかけ、市内6小学校児童及び父兄や一般市民など約100人が参加。市内関係土地改良区職員、宮城県北部地方振興事務所栗原地域事務所農業農村整備部職員が運営スタッフとして参加しました。

子どもたちは、藩政時代の堰開削を伝える紙芝居「伊豆野堰物語」を見たあと、小田ダムを見学、ダムの役割や農業用水確保の大切さを学びました。



お米の栽培と、田んぼの機能などのクイズを楽しんだ!

総合学習をお手伝いします!

「田んぼの学校」は田んぼや水路、ため池、里山などを遊びと学びの場として活用する環境教育と位置づけられています。農業農村整備事業により整えられた農地と施設への理解を深めると共に、農村の持つ多面的な機能を通して、環境に対する

豊かな感性と見識を持つ人を養成していくことをねらいとしています。

<http://www.pref.miyagi.jp/khsgsin/nn/田んぼの学校紹介.pdf>

■お問い合わせはこちらまで

→農業農村整備部管理調整班 0228-22-2398



事業概要

～かんがい排水・ストックマネジメント～

○県営かんがい排水事業

用水不足の解消、水害の防止、水利用の安全と合理化等により農業生産の安定化を図るため、ダム、頭首工、揚排水機場、幹線用排水路等の基幹的な農業用施設の整備を行っています。

(単位:ha, 千円, %)

地区名	所在地	工期	受益面積 (ha)	総事業費 (千円)	進捗 (H20)	事業概要	備考
迫川上流	栗原市・一関市・登米市	S59～H22	3,830	9,339,000	85.3%	頭首工3ヶ所, 揚水機3ヶ所 用水路L=41.5km	国営附帯事業
迫川上流2期	栗原市	S61～H16	1,109	2,316,190	100.0%	揚水機1ヶ所 用水路L=6.8km, 排水路L=3.0km	
迫川上流3期	栗原市	S62～H22	3,060	8,029,000	88.7%	頭首工3ヶ所, 揚水機2ヶ所 用水路L=34.0km	
迫川上流4期	栗原市	S63～H16	961	3,053,000	100.0%	頭首工1ヶ所, 揚水機1ヶ所 用水路L=13.2km	

◆主要工事

地区名	頭首工											
	名称	地域名	形式	堰高 (m)	堤長(m)			取水量 (m³/s)	附帯施設	備考		
					固定部	可動部	計					
迫川上流	上田頭首工	栗駒	フィックスドタイプ	5.0	41.0	土砂吐 2.0×6.0×1 門		41.00	1.296 0.988	魚道 1 式	固定堰	
	岩淵頭首工	栗駒	フィックスドタイプ	1.71	29.9	—		29.9	1.356 1.035	魚道 1 式	固定堰 (既設補修)	
	熊川頭首工	金成	フローティングタイプ	1.5	—	洪水吐 20.0×1 門		33.0	0.393 0.298	魚道 1 式	ゴム堰	
	揚水機場											
	名称	地域名	取水量 (m³/s)	揚程(m)		揚水機			原動機		台数(台)	備考
				全揚程	実揚程	形式	口径(mm)	台数(台)	形式	動力(kw)		
	橋向揚水機	石川(登米市)	0.548	3.4	0.9	横軸斜流	φ600	2	電動機	30	2	排水兼用
	熊川揚水機	金成	0.393 0.298	7.0	5.37	水中ポンプ	φ350	2	電動機	22	2	
	水管橋											
	名称	地域名	形式	延長(m)	口径(mm)		流量(m³/s)		基礎形式		備考	
上田水管橋	栗駒	π 桁補剛	79.1	φ812.8(鋼管)		0.951		直接基礎				
迫川上流3期	頭首工											
	名称	地域名	形式	堰高 (m)	堤長(m)			取水量 (m³/s)	附帯施設	備考		
				固定部	可動部	計						
	秋山頭首工	一迫	フローティングタイプ	2.10	—	洪水吐 25.8×2 門 土砂吐 10.7×1 門		72.25	1.281 0.972	魚道 1 式	ゴムラジックゲーター	
	四ヶ村頭首工	花山	フィックスドタイプ	5.90	14.6	土砂吐 2.05×1.5×1 門		14.60	0.470 0.348	魚道 1 式	固定堰	
	西風頭首工	一迫	フィックスドタイプ	1.78	—	洪水吐 15.5×1 門		15.5	0.525 0.400	魚道 1 式	ゴム堰	
	揚水機場											
	名称	地域名	取水量 (m³/s)	揚程(m)		揚水機			原動機		台数(台)	備考
				全揚程	実揚程	形式	口径(mm)	台数(台)	形式	動力(kw)		
	川口揚水機	一迫	0.840 0.667	19.0	13.20	両吸込渦巻	φ450	2	電動機	132	2	
台揚水機	志波姫	1.225 0.932	7.6	7.1	立軸斜流	φ600	2	電動機	66	2		

○基幹水利施設ストックマネジメント事業

国営及び県営土地改良事業により造成された基幹的な農業水利施設の長寿命化を図るため、施設の劣化状況を調べる機能診断とそれに基づき保全対策方法を定めた計画の作成、及び当該計画に基づく対策工事等を行います。

(単位:ha, 千円, %)

地区名	所在地	工期	受益面積 (ha)	総事業費 (千円)	進捗 (H20)	事業概要	備考
小山田川沿岸	栗原市・大崎市・登米市	H19～H22	933	282,000	21.3%	ダム1ヶ所, 頭首工2ヶ所	旧基幹水利
有壁	若柳	H21～H22	1,632	10,000	-	機能保全計画策定一式	
稗田	志波姫	H21～H22	1,040	5,000	-	機能保全計画策定一式	



事業概要

～経営体育成基盤整備事業～

○経営体育成基盤整備事業

食料自給率の向上、地域農業を支える担い手農家の育成、さらには米自由化といった我が国が抱える農業の諸課題に対応するため、自然環境に配慮しながら農地の大区画化、用排水路、農道、暗渠排水といった土地基盤を総合的に整備することで、農地を汎用化し、農地の集団化、農業の生産性向上と経営規模の拡大による農業構造の改革を図ります。

効率的、安定的な農業経営を確立し、農業の生産性の向上を図るため、地域の実態に即したきめの細かい生産基盤の整備を行います。

(単位:ha, 千円, %)

地区名	所在地	工期	受益面積 (ha)	総事業費 (千円)	進捗度 (H20)	事業概要	備考
王 沢	一迫	H9～H23	273.0	5,432,000	83.0%	区画整理A=273ha	旧担い手育成型
大 里	瀬峰	H9～H23	219.7	3,383,000	74.6%	区画整理A=219.7ha,集落排水路L=0.4km	旧担い手育成型
川 北	若柳・金成・一関市(花泉)	H10～H23	310.0	4,791,000	52.1%	区画整理A=310.0ha	旧担い手育成型
新 田	若柳・登米市(迫)	H11～H21	81.2	870,000	91.3%	区画整理A=81.2ha, 防火水槽2ヶ所	旧担い手育成型
尾松第1	栗駒	H11～H21	93.3	868,000	93.9%	区画整理A=93.3ha, 集落排水路L=0.4km	経営体育成(面的集積型)
川北2期	若柳・登米市(石越)	H11～H24	501.6	5,636,000	47.1%	区画整理A=501.6ha	旧担い手育成型
金 生	金成・若柳	H12～H21	152.1	1,080,150	91.0%	区画整理A=152.1ha, 防火水槽1ヶ所	旧担い手育成型
渡 丸	栗駒	H12～H21	32.8	475,000	95.2%	区画整理A=32.8ha	経営体育成(面的集積型)
芋 塚	築館・栗駒	H13～H22	51.1	763,000	56.5%	区画整理A=51.1ha	経営体育成
杭ヶ浦	若柳・志波姫	H14～H22	37.0	588,000	81.1%	区画整理A=37.0ha	経営体育成
沢 辺	金成	H15～H21	53.4	373,200	88.9%	区画整理A=53.4ha	経営体育成
尾松第2	栗駒・鶯沢	H15～H23	155.8	1,328,000	61.2%	区画整理A=155.8ha,集落排水路L=1.6km	経営体育成(面的集積型)
栗 原	栗駒・築館	H17～H22	60.9	701,000	74.0%	区画整理A=60.9ha	経営体育成(面的集積型)
栗原2期	栗駒	H18～H23	51.6	486,000	61.2%	区画整理A=51.6ha	経営体育成(面的集積型)
城 下	築館	H19～H24	37.5	477,025	6.7%	区画整理A=37.5ha	経営体育成(面的集積型)
上 富	瀬峰	H21～H26	49.5	625,000	-	区画整理A=49.5ha	経営体育成(面的集積型)



▲芋塚地区(ほ場整備)・・・左は事業実施前、右は事業実施後



事業概要

～防災・農集排～

○農業集落排水事業

都市に比べて立ち遅れている農村の生活環境の整備と、これと密接な関連のある農業生産基盤の整備を総合的、一体的に行うもので、集落道路、集落排水路、農村公園、営農飲雑用水施設、農業改善センター等の整備とその他農道、農業用排水路等も併せて整備します。

(単位:人, 千円, %)

地区名	所在地	工期	処理人数 (人)	総事業費 (千円)	進度 (H20)	事業概要	備考
高橋	一迫	H17～H21	420	753,000	84.7%	処理場1ヶ所, 管路L=6,249m	

○ため池等整備事業

(単位:ha, 千円, %)

地区名	所在地	工期	受益面積 (ha)	総事業費 (千円)	進度 (H20)	事業概要	備考
上沼3期	志波姫	H13～H23	283.1	325,000	34.9%	水路L=1,330m	用排水施設整備
沼倉1期	栗駒	H16～H22	3037.0	1,775,200	30.1%	クレストゲート1基	ため池整備(大規模)

○地すべり対策事業

地すべり現象に対する国土保全及び民生の安定を図るための事業です。

(単位:ha, 千円, %)

地区名	所在地	工期	受益面積 (ha)	総事業費 (千円)	進度 (H19)	事業概要	備考
館下	築館	H16～H21	21.7	430,000	56.0%	集水井, 排水ボーリング等一式	地すべり



▲高橋地区(集落排水施設)

これまで放流されていた家庭雑排水を集約し、処理する施設です。この施設が設置されることにより農村環境の改善が図られました。



▲館下地区(地すべり対策)

地下水位が恒常的に高く不安定な斜面であるため、地下水を下げたり地表の侵食を防ぐことで、地すべりの発生を未然に防いでいます。



事業概要

～栗原管内団体営事業(北部地方振興事務所所管)～

○農山漁村活性化プロジェクト支援交付金

効率的・安定的な農業経営を確立し、農業の生産性の向上を図るため、地域の実態に即したきめの細かい生産基盤の整備を行います。

(単位:ha, 千円, %)

地区名	所在地	工期	受益面積 (ha)	総事業費 (千円)	進度 (H20)	事業概要	備考
新堰下	志波姫	H21	30.3	31,700	-	排水路L=861m	



▲迫川上流地区(県営かんがい排水)・・・岩淵頭首工



▲迫川上流地区(県営かんがい排水)・・・熊川頭首工



▲迫川上流3期地区(県営かんがい排水)・・・秋山頭首工



▲沼倉1期地区(ため池等整備)・・・クレストゲート改修(栗駒ダム)



栗原管内の地域資源

● **自然豊かな風景** 栗原管内は、栗駒山や伊豆沼などの自然環境に恵まれた地域です。



【栗駒山を望む田園風景】



【一本杉地区のほんよう稲乾燥風景(一迫)】



【世界谷地原生花園】栗駒山麓の南にある大温原でニッコウキスゲ、ワタスゲなどの高山植物が見事です。



【伊豆沼はすまつり】夏になると蓮の花が沼一面を覆い尽くすほど咲き誇ります。その美しさもスケールも日本一と言われる蓮の花の間を縫うように観光用の小舟も出され、ひとときの間まるで極楽浄土を訪れたかのように神秘的です。(若柳)



【伊豆沼の冬】1985年水鳥の生息地として国際的に重要な湿地を保護するラムサール条約の国内二番目の指定湿地として登録されています。



【西山棚田】本棚田は、栗駒山のふもとに流れる北上川の支流である、二迫川・三迫川のきれいな水が流れ、美しい景観の提供や多様な動植物の生息空間であるなど様々な役割を果たしています。平成11年「日本棚田百選」認定。(栗駒)

● **伝統ある文化の継承** 栗原は、昔からさまざまな地域との交流を通して特色ある文化が生まれた地域で、今でもそうした歴史や伝統が数多く継承されています。



【薬師まつり】杉薬師の由来を伝える祭礼で、平安時代末期、平泉藤原氏の北の方(しづはた姫)が難病を患った時に薬師如来に祈って回復したとされ、そのお礼参りとして平泉から一族を従えて訪れた行列を再現したものとされており、しづはた姫を乗せた御所車を中心に、当時の衣装に身を包んだ武士、侍女や僧侶が練り歩くさまは、まるで時代をタイムスリップしたかのようです。(築館)



【東北競馬競技栗駒大会】7月の最終日曜日に、東北各地から約80頭が出馬し、高さ2.5mの盛り土のあるコースを300~1,000kgの土俵を積んだソリを引いて走る競技です。(栗駒)
【文字甚句】岩手県の「沢内甚句」に似た面白い唄で、太鼓、笛、尺八、三味線の囃子にのった農村の情緒豊かな踊りが特徴です。(栗駒)



【早川流ハツ鹿踊り】伊達政宗公に愛好され、毎年、青葉城に来て踊るようと「行参」の二文字と伊達一門の「九曜の星」の紋を許されたという伝統的な踊りです。現在も町内の2団体が受け継いでおり、各種行事で披露しています。(一迫)



【小迫祭(入振舞)】小迫祭りは白山神社の例大祭で、春の農耕期前の4月第一日曜日に豊作を願って行われており、献膳、獅子舞、御法楽、入振舞、飛作舞、田楽舞などが行われ、源平合戦を模した馬乗渡りで締めくくられます。古来、この馬乗渡しの扇のの手に入れた部落は豊作であるといわれ、必死に的の奪い合いが行われてきたため、一名「ケンカ祭り」とも呼ばれています。(金成)



【弥助ばやし獅子舞】起源は元禄の頃、旧藩政時代と言われており、かつては「打ちばやし」と呼ばれておりました。獅子舞はお蔵場(現在の大畑地内)の倉入りの日(重陽の節句)に、毎年の行事として鎮守の熊野神社に奉納し、集落内を練り回って、火難・盗難を疫除したものと伝えられています。(若柳)



【川崎神楽】流れは目鏡山山伏(法印)神楽の中の黒沢系小袋交雑神楽であろうといわれていて太刀使いが非常に勇壮な神楽です。(高清水)



【清水沢太鼓】創作太鼓として昭和51年につくられたもので、その後は町内の太鼓愛好者が集う「竹峯会」のメンバーによって、町内外のイベント等で発表活動が続けられており、貴重な芸能遺産として語り継がれています。(瀬峰)
【鶯沢神楽】約150年前岩手県達古袋から南部神楽の師匠を招き習得したと言われ、現在は町の保存会が活発な活動を行っています。南部神楽特有の台詞の対話で、喜怒哀楽を現しながら舞を演じます。(鶯沢)



【御所楽祇園囃子】京都の祇園八坂神社に伝わる御所楽獅子舞と祇園囃子とが合わせられて、伝承されてきたもので、軽快な囃子に合わせて獅子が五穀豊穡、商売繁盛などを願って舞います。(志波姫)

●栗原地方の見どころ 栗原地方には、農業農村や自然環境に関連した施設や公園など、みどころがたくさんあります。



市・直販店・レストラン＝青色
 宿泊・温泉施設＝緑色

①築館互市:杉葉師参道にて3・5・10月開催



- ②サンクチュアリセンターつきだて館
- ③白鳥省吾記念館
- ④伊豆沼内沼サンクチュアリセンター



- ⑤農家レストラン「百姓村」
- ⑥ジョイファーム
- ⑦伊豆沼ウエットランド交流館
- ⑧なっば市
- ⑨くりこま寄って店
- ⑩愛藍人・文字
- ⑪町営深山牧場(栗駒高原ファームバル)



- ⑫ハイルザーム栗駒
- ⑬栗駒高原オートキャンプ場
- ⑭宮城勤労者いきのいの村栗駒
- ⑮山脈ハウス
- ⑯みちのく風土館

⑰桂葉清水



- ⑱新堤自然公園
- ⑲イエローハウス
- ⑳牛淵公園
- ㉑奥のよしみち
- ㉒山王ろまん館
- ㉓山王史跡公園あやめ園



- ㉔あやめの里
- ㉕伊豆野せせらぎ公園



- ㉖旬の市「菜っちゃんハウス」
- ㉗五輪堂山公園・せみね桜まつり
- ㉘細倉メインパーク
- ㉙鉱山資料館
- ㉚袋みちなエリア

- ㉛みちのく金成温泉「金成延年閣」
- ㉜沢辺ゲンジボタル



㉝あぐりっこ金成



- ㉞くりはら交流プラザ「エポカ21」
- ㉟彩葉ハウス「姫っこ」
- ㊱カリヨン公園・大水車



㊲糠塚遺跡



- ㊳こもれびの森 森林科学館
- ㊴花山青少年旅行村(キャンプ場)
- ㊵自然薯の館(道の駅)
- ㊶国立花山少年自然の家
- ㊷花山温泉 温湯山荘
- ㊸ミズバショウ公園



- ㊹湖畔のみせ旬彩
- ※鉄砲まつり



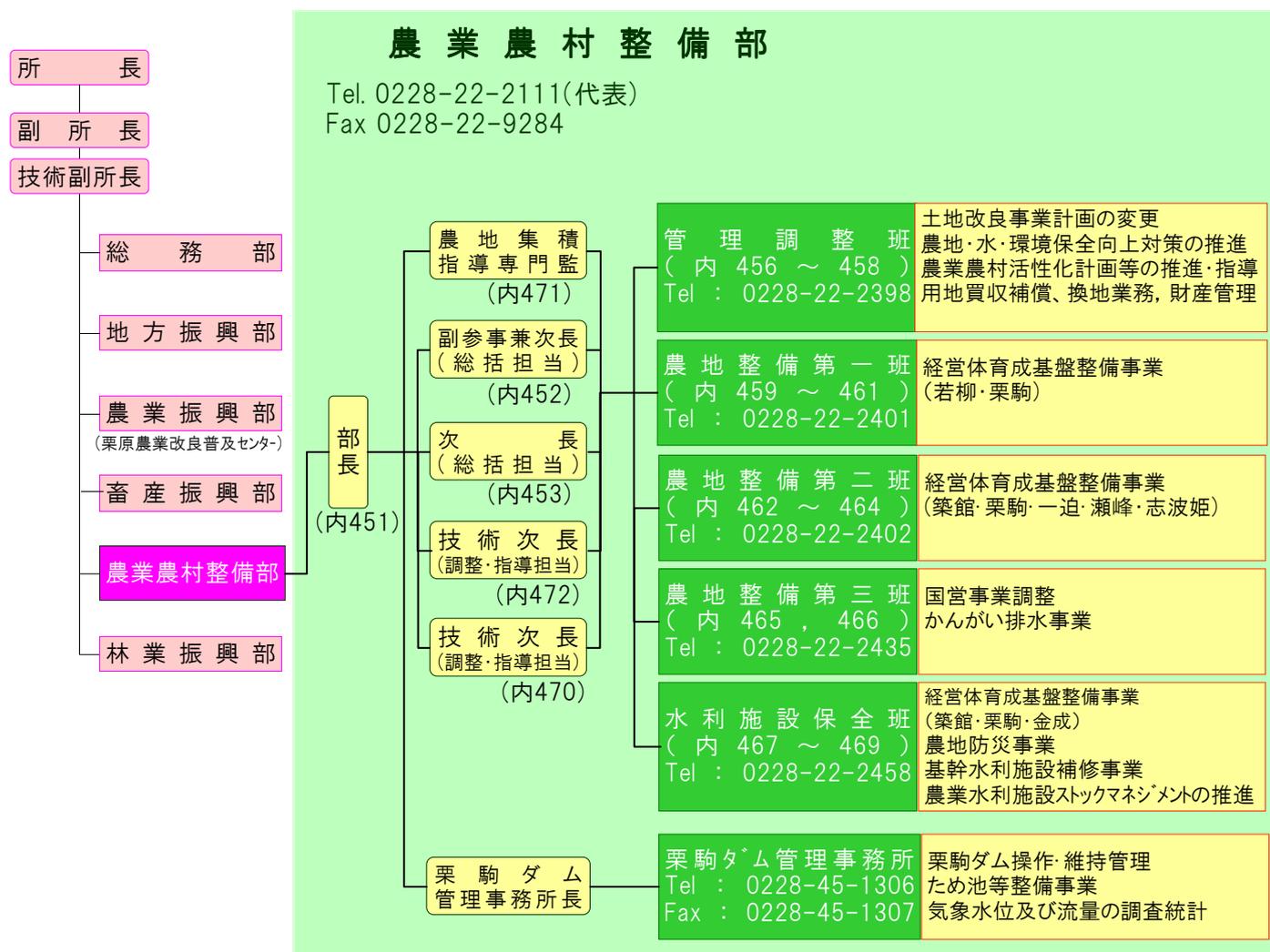
■栗原管内土地改良区

H21.4現在

名称	所在地等	関係市町名	地区面積 (ha)	組合員数 (人)	理事長名
小山田川沿岸	〒987-2174 栗原市高清水上桂葉23-1 TEL0228-58-2059 FAX0228-58-3581 http://www3.alpha-net.ne.jp/users/oyamada3/	栗原市(高清水・瀬峰)・ 登米市(迫)・ 大崎市(岩出山・古川・田尻)	1,320	1,307	宮内 光明
真坂	〒987-2308 栗原市一迫真坂字清水田河前5 TEL0228-52-2359 FAX0228-52-3373	栗原市(一迫)	1,159	1,202	遊佐喜美夫
西向	〒989-5301 栗原市栗駒岩ヶ崎上町裏3-3 TEL0228-45-2222 FAX(切替同番号)	栗原市(栗駒)	95	104	狩野 俊幸
迫川上流	〒989-5502 栗原市若柳字川南戸ノ西4 (栗原市若柳総合支所2階) TEL0228-32-7181 FAX0228-32-7183	栗原市、登米市(石越) 一関市(花泉)	10,570	8,669	高橋 義矩

■宮城県北部地方振興事務所栗原地域事務所農業農村整備部機構図

北部地方振興事務所
栗原地域事務所





『地域が誇るおらほの一景』写真展優秀賞(H20.2.4~8県庁ロビーにて開催)

タイトル:盛夏

撮影者:近藤 洋子(仙台市) 撮影場所:伊豆沼

